

田んぼの生きものの調査



平成24年7月11日(水)
日之影町八戸小学校

調査風景



今回の田んぼの生きもの調査は、日之影町立八戸小学校から5年生4名、6年生7名の計11名が参加しました。
講師の黒木先生の話真剣に聞いています。



「生きものを捕まえるのが好きな人〜？」
「は〜い！！」
みんなやる気十分！



さあ、調査開始です！
今回は田んぼと、その周囲を流れる用水路を中心に、2班に分かれて調査しました。



採集の時間は30分。
「虫ごをいっぱいにするように」と黒木先生からお話があり、みんな一生懸命探しています！



ターゲットロックオン！
慎重に獲物にのらいを定めます。



ちゃんと捕まえられたかな？
期待いっぱい網の中を探します。

調査風景



**捕まえた生きものたちは虫かごへ！
みんなどんどん捕まえています。**



**「見て見て～、ヤゴを捕ったよ！」
だけど視線はカメラより虫の方。**



**網の中を二人で探し中。
カメラに気を配る余裕もないくらい、みんな集中
していました！**



**こちらは秘密兵器「ざる」！
水路底の泥をスコップですくい、土の部分だけ洗
い流します。
身近な道具の有効活用です。**



**生きものを捕まえた後は、班ごとに種類、数を調
べます。
さあ、何匹捕まえたかな～？**



**生きものの種類を調べるのに活躍したのが、生き
もの調査図鑑と下敷きです。
熱心に調べ、記録を取っていきます。**

調査風景



生きもの大きさを測っています。
そのカエルは何cmかな？



サワガニを捕まえました！
ちょっと得意げです。



「はいっ」と差し出したこれは何？
黒木先生に聞いたところ、「ガガンボ」の幼虫だ
そうです。



アカハライモリの裏側です。
この鮮やかな色は「毒があるから食べないでね
〜」というアピールです。



1班

班長さん➡



2班

班長さん➡

生きものを調べた後、班ごとに捕まえた生きものと、田んぼの生きものを守っていくために何ができるかを発表してくれました！
ゴミを捨てないことや棲みかを守るなど、たくさん意見が出ました。

調査風景



黒木先生のまとめのお話で生きもの調査終了…の予定でしたが、時間があまったので近くの小川に棲む魚も調査しました。



こちらが魚を捕った小川です。小さなせきになっており、流れがゆるやかでいいポイントだそうです。期待がもてます！



今回は「かご網」という道具を使いました！手の中にはどんな魚がいるのかな～？とてもうれしそうです！



真剣にバケツをのぞきこむ子供たち！事前に仕掛けておいた分と合わせると、その数なんと20匹以上！！大満足（*_*）



黒木先生に、ペットボトルで簡単に作ることで魚のワナを教してもらいました。夏休みに活用してね！だけど川には大人と一緒に行ってね。



子供たちのお礼の言葉です。みんな楽しんで調査できたかな～？

みなさん、お疲れ様でした！



田んぼの 生きもの調査

"TANBO NO IKIMONO CHŌSA"

調査日: 7月11日

場所: 日之影町八戸

調査員: 八戸小学校
5, 6年生



1 班 調査票

生き物の名前	大きさ(cm)	捕まえた場所	数	
ガムシ(幼虫)	4	田んぼ	1	
イモリ	8	田んぼ	2	
カワニナ	3	田んぼ	1	
ツチガエル	11	田んぼ	1	
ヌマガエル	8	田んぼ	5	
ヤゴ(赤とんぼ系)	2.5	田んぼ	2	
タカハヤ	2	水路	5	
ゲンゴロウ(幼虫)	2	田んぼ	2	
サワガニ	3	水路	1	
オタマジャクシ	5.5	田んぼ	18	
ナキイナゴ	3	水路	1	
アメンボ	2	田んぼ	1	
ヒメタニシ	1.5	田んぼ	3	
ヨコエビ	0.5	水路	2	

